

## ■2025 年度 工学部同窓会 岡山支部総会・講演会・懇親会 報告

2025 年度の工学部同窓会岡山支部総会を、岡山市内の「ピュアリティまきび」で6月21日（土）10時より開催しました。総会では、酒井支部長より、令和6年度活動報告と会計報告、令和7年度の活動計画の説明がありました。出席者は、今年4月より新しく工学部長になりました高橋規一先生、同窓生19名の計20名でした。

これに引き続き、昭和56年に合成化学科を卒業された寺尾啓二さんより「超高齢社会におけるヘルスケアのための消化管シクロデキストリンケミストリー」と題した講演がありました。寺尾講師は、岡山大学大学院修士課程を修了後、京都大学大学院博士課程を修了され、現在は、株式会社シクロケムの代表取締役社長を務められています。また、シクロデキストリン学会の会長を始めとして、国内外の大



総会

学の客員教授等を務められています。



寺尾講師



講演会場

学の客員教授等を務められています。

講演内容は、 $\alpha$ -シクロデキストリン（ $\alpha$ -オリゴ糖）のヘルスケアのための消化管シクロデキストリンケミストリーについてでした。 $\alpha$ -シクロデキストリンは現在、多くの医薬品、食料、家庭分野の製品に使用されており、特に我々高齢者には、血糖値減少効果があり糖尿病治療薬としてその他に認知症、運動性能向上、癌リスク低減に効果があることを多くの資料を用いて説明いた



きました。講演会終了後の記念写真撮影後、懇親会を開催しました。

参加者は、支部総会参加者に前工学部長の難波徳郎先生が加わった、21名でした。高橋工学部長、続いて難波前工学部長の挨拶の後、歓談に入りました。食事をしながら、順番に自己紹介をかねて最近の活動について紹介するとともに話題を提供し、和やかに歓談を行いました。また、古希、喜寿、傘寿、叙勲受賞者に清酒「おお岡大」を贈り、お祝いしました。時間が過ぎるのも忘れて話が尽きないまま、定刻となり、お開きとなりました。



(岡山支部メールマガジン 95号(2025, 7)より)